

目次

—表紙絵～ベン・シャーン「禽獣を知らねばならぬ」—

提 言	(前) 臨時教育審議会調査員 加藤 裕 之.....	6
特 集		
【1】 積極的な生徒指導をめざして【1】		8
【2】 へき地教育の推進		32
随 想		23
告 知 板		38
研 究 実 践	生徒の学習意欲を高める授業の実践・県立小野高等学校.....	40
養護教育センター通信	心身障害児の教育相談スタート.....	44
レポート～学校から	郡山市立薫小学校.....	46
美術館だより	「いわさきちひろ展」の案内・ほか.....	48
羅 針 盤	児童生徒一人あたりの学校教育費.....	49
博物館だより	縄文人ってどんな顔?.....	50
世界の教育は・今	オーストリアの教育.....	51

名画散歩

「禽獣を知らねばならぬ」

(版画集)「リルケ「マルテの手記」より」

ベン・シャーン作

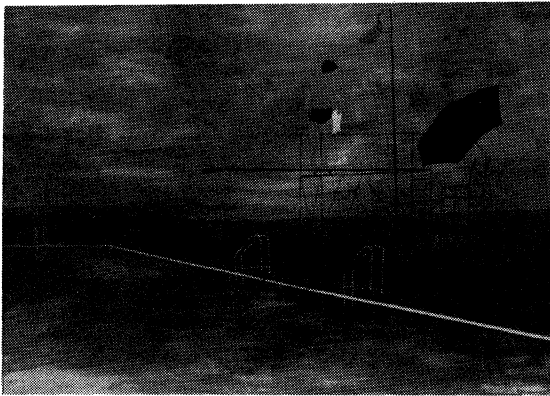
(紙・リトグラフ、五七・三×四五・三センチメートル、
一九六八年制作 県立美術館蔵)

今月号は、表紙絵の作者ベン・シャーンの生涯をご紹介します。彼はロシアのリトアニア地方に生まれ、八歳の時、家族と共にアメリカに移住しました。少年時代から石版画工房で働きながら、夜間学校で勉強しました。

一九三三年、シャーンはサッコロヴァンゼッティ事件という冤罪事件を主題にした連作を発表し、多くの人々の共感を集めました。またこの頃、彼はアメリカ各地を歩く中から、民衆の生活を描くという主題を見出します。第二次世界大戦が始まると、彼は戦争の惨禍を深く悲しみ、平和を訴える作品を数多く制作しました。

彼はグラフィック・アート(ポスター、版画など印刷による芸術)の領域でも活躍しました。独特の細い線による画面構成や文字の装飾的な表現に、豊かな造形感覚が発揮されています。

民衆のための画家でありたいと願ったベン・シャーン作品は、今も世界中の人々に愛されているのです。



ベン・シャーン作 「スイミングプール」 県立美術館蔵
(紙・テンペラ 1945年 55.9×76.2cm)